

事業名	農業関係試験研究推進事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	不明～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内農業の持続的な発展のため、市場評価の高い長野県オリジナル品種の開発、低コスト・省力化を図るためICTや作業ロボットなどを活用したスマート農業の実現が必要となっている。また、減農薬など環境にやさしい農業技術や地球温暖化対策技術等、担い手不足や農家の高齢化等、生産現場の問題解決や要望に対応できる中長期的展望に立った技術の開発が求められている。	2年度 予算額	970,955 千円
		職員数	170.00 人
目指す姿	○国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生産技術など、生産性・品質向上技術等の新技術が開発されている。 ○地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進められている。 ○基礎的な研究により、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性向上が図られている。 成果目標:長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標220技術達成(令和4年) (主な実施内容:試験場施設整備、素材開発研究、県単プロジェクト研究など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況						
	R元年度	2年度	2補正後	No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	令和2年度			
								目標値	成果	達成状況	
予 算 額	前年度繰越	563,579	563,579	①	技術開発達成進捗率 (H30-R4)	4%	16%	39%			
	当初予算	557,140	410,852								410,852
	補正予算	488,255									-3,476
	合計(A)	1,045,395	974,431								970,955
Aの 財源	一般財源	150,536	127,898	124,422	②	品種育成数	1品種	1品種	1品種		
	県債	77,000	281,000	281,000							
	国庫支出金	68,733	307,082	307,082	③	要望に基づいた研究着手数	10課題	10課題	10課題		
	その他	749,126	258,451	258,451							
決 算 額(B)	456,739										
概 算 人 件 費	職員数(人)	170.00	170.00	170.00							
	概算人件費(C)	1,377,340	1,377,340	1,397,060							
概 算 事 業 費(B(A)+C)	1,834,079	2,351,771	2,368,015								

成果指標 設定理由	①～③「第3期県食と農業農村振興計画」に基づき策定する農業関係試験研究推進計画(平成30年より令和4年までの5か年)に掲げる220課題のうち、技術開発の進捗率を評価できる指標であるため。
--------------	---

補正により取り組む 事業内容	新型コロナウイルス感染症に伴う事業執行の見直しによる減額
-------------------	------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和2年度		
				(補正前)	(9月補正)	(補正後)
1	運営費	試験場の運営、施設管理を行う。	170.00	69,099	-3,476	65,623
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的・積極的な推進を図る。	兼務	11,038		11,038
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。	兼務	10,131		10,131
4	素材開発研究費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。	兼務	114,263		114,263
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間(3～5年)で集中的な技術開発を図る。	兼務	33,189		33,189
6	高度化等開発研究費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などの協力研究により技術開発を図る。	兼務	109,523		109,523
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進する。	兼務	63,609		63,609
8	畜産試験場 養豚研究基盤強化事業費	畜産試験場に高度な防疫体制を備えた養豚研究施設を整備する。	兼務	563,579		563,579
合計			170.00	974,431	-3,476	970,955

事業改善シート附表

事業番号	事業名	農業関係試験研究推進事業				部局	農政部		課・室	農業技術課				□当初要求	□当初予算案
							30年度	元年度		令和2年度				■補正予算案	□点検
細事業No	細事業名	項目	実施方法	令和2年度 実施内容	令和2年度 実施内容 (実績)	2年度 実施状況	当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	備考 (R元事業番号)		
1	運営費	試験場の運営・施設管理	直接	試験場の運営、施設管理を行う			112,103	178,447	336,224	69,099	-3,476				
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新	直接	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的・積極的な推進を図る。			10,724	11,038	11,038	11,038					
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営と知的財産管理	直接	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。			12,096	9,408	14,131	10,131					
4	素材開発研究費	農業生産現場のニーズに応えるための基礎知見の集積	直接	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。			108,605	109,964	114,263	114,263					
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するための短期間（3～5年）で集中的な技術開発	直接	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間（3～5年）で集中的な技術開発を図る。			34,378	36,860	33,189	33,189					
6	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用した国研や大学などとの協力研究による技術開発	直接	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などとの協力研究により技術開発を図る。			162,038	154,729	109,523	109,523					
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用した技術開発	直接	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進する。			57,223	56,694	63,609	63,609					
8	畜産試験場 養豚研究基盤強化事業費	防疫体制を強化した養豚研究施設を畜産試験場に整備	直接	国の補正予算を活用し、畜産試験場に高度な防疫体制を備えた養豚研究施設を整備する。						563,579					
合 計							497,167	557,140	681,977	974,431	-3,476	0			